

大仏鉄道研究会おすすめスポット

1 ^{みっさ}喫茶 **フルーヴ** (いづみ福祉会)



ひとつずつ手作業で作られる「茶処ラスク」は、2013年スイーツ甲子園 京都予選会でグランプリに輝いた名菓です。
☎0774-76-7210
定休日 土曜日・日曜日・祝日

2 ^{ぼくしやう}クローバー牧場



「自然を愛する」から生まれた特別牛乳が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さらり。
☎0774-76-7717

3 レガル (regal+e)



大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋。なかでもおすすめのパンは、バターが香るバターロールです。
☎0774-73-1788
定休日 第1・3・5月曜日、毎週火曜日

4 ^{リエ}Lier・^{ばん}幡



季節に合わせた衣・食・住にまつわるアイテムを多数展開。併設のカフェでは自然食が味わえます。
☎0774-71-0121
定休日 水曜日

5 ^{こつきやうしょくどう}国境食堂



鹿川隧道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。
☎0742-22-8725
定休日 無し

6 ^{はたけやませいか}畠山製菓



一枚一枚手焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742-22-6531
定休日 第1・3日曜日

7 ^{ふなばしどおりしょうてんがい}船橋通り商店街



近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかげを残しています。

8 奈良のうまいものプラザ

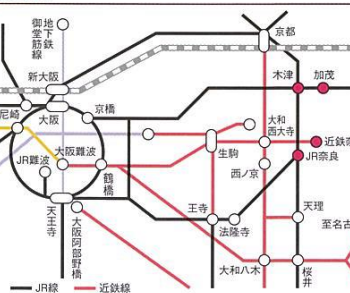


奈良県の農・林・食のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事が楽しめます。
☎0742-26-0088
定休日 無し

加茂・奈良へのアクセス JR・近鉄利用

■大阪から
大阪—加茂 大和路快速約65分
大阪—JR奈良 約15分 JR加茂
徒歩：約20分
大阪難波 快速急行 近鉄奈良 約40分

■京都から
京都—奈良 みやこ路快速約50分
京都—JR木津 約10分 JR奈良
大和路快速 約5分
JR加茂 徒歩：約20分
特急 約35分 近鉄奈良
急行 約50分

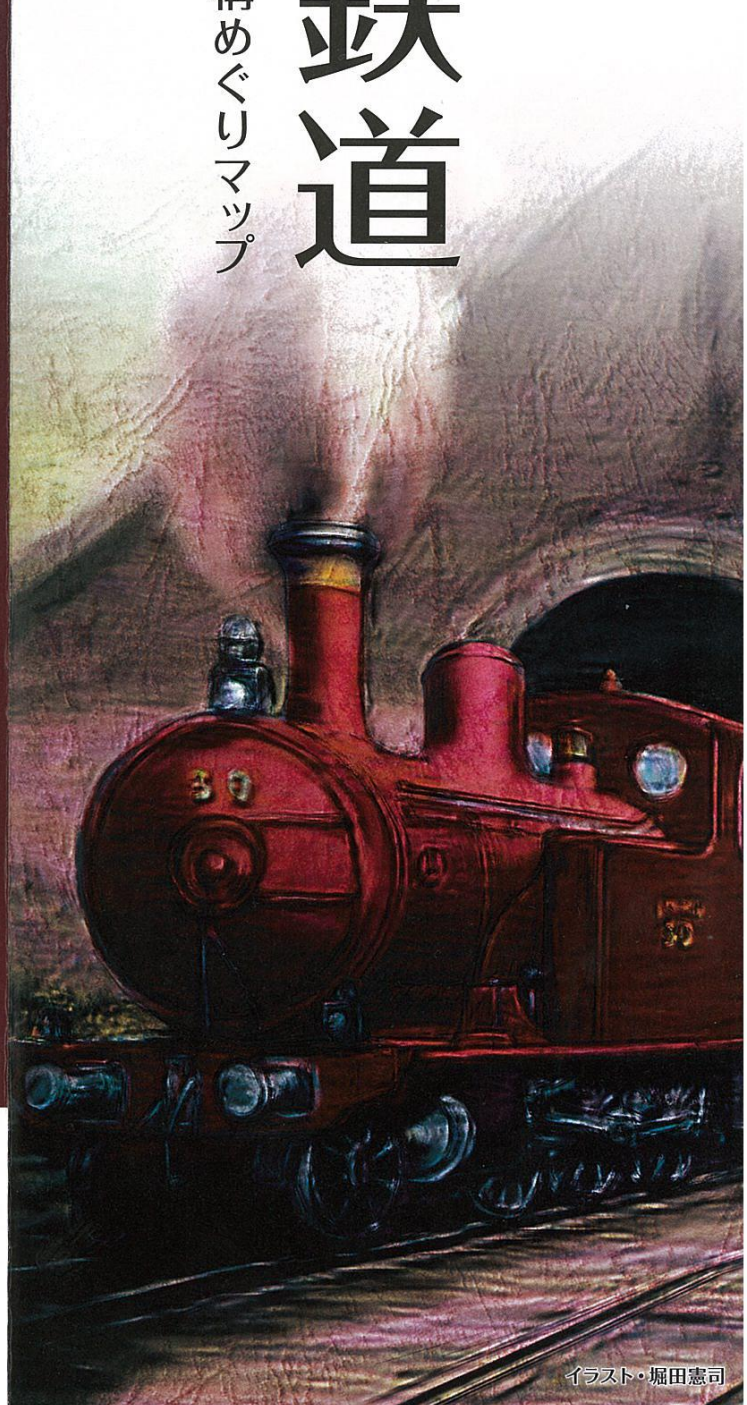


■問い合わせ
奈良市観光振興課 ☎0742-34-5135
木津川市観光商工課 ☎0774-75-1216

QR Translator
Scan to get the info your own language.
平成27年2月発行

幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ



イラスト・堀田憲司

奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈良町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも

わずか9年の「幻」

今から100年以上前「大仏鉄道」が走っていました。
大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていきました。

そして明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。路線の跡には隧道(ずいどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える基礎)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

表紙の絵のような色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」が駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思いながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



加茂駅



加茂機関庫

西日本旅客鉄道株式会社提供



建設中の橋台

木津川市教育委員会所蔵



黒髪山トンネル(加茂側)

木津川市教育委員会所蔵



黒髪山トンネル(奈良側)

木津川市教育委員会所蔵



奈良停車場

奈良県立図書館情報館所蔵

黒髪山トンネル

大仏駅

奈良駅